



アローレンスの庭

beginner's edition

普通はわかりにくいものを監督もみんなもわかっていて許されてはるってことは、その許されへんもんが、自分にとって大事やからなんじゃあうか？

AI・HALL 自主企画 舞台芸術による「こぼ文化」推進事業
演劇ビギナーズ・プロジェクト 公演

作：高橋恵 (虚空旅行)
演出：林慎一郎 (極東退屈道場) 振付：原和代

2013年 2月2日(土)・3日(日)

会場：アイホール

AI・HALL

2013年

2月2日(土) 19:00

3日(日) 14:00

※受付開始・入場整理券発行は開演の40分前、開場は開演の20分前。

料金 前売 1,200円 当日 1,500円

[日時指定・全席自由]

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

会場 AI・HALL (伊丹市立演劇ホール)

〒664-0846 伊丹市伊丹2-4-1

TEL 072-782-2000

…次のシーンで使うポインセチアの鉢植えを舞台袖にセットし、息を殺してうずくまった。
やがて、ナース姿の俳優が足音を忍ばすようにやってくると、暗闇の中、僕に手を伸ばし
「アッ…」と声にならない声をあげた。

僕をポインセチアと間違えたのだ。

—5年前、『フローレンスの庭』初演である。

あのとき、僕はたとえよりも多幸福感に包まれた。

このまま、登場人物たちの成長とともに赤く色づくポインセチアになって、僕も舞台に植わりたい。
叶わなかった…。

なんとという僥倖。

総勢22名が登場した初演版を高橋恵さん自ら、ビギナーズプロジェクト参加者10名のために
リサイズして貰えることに。

あのときから僕は、ずっとポインセチアだったのかもしれませんが。

はやしんいちろう

林 慎一郎

フローレンスの庭



AI・HALL 自主企画 舞台芸術による「ことば文化」推進事業 演劇ビギナーズ・プロジェクト 公演

beginner's edition

作：高橋 恵 (虚空旅団)

演出：林 慎一郎 (極東退屈道場)

振付：原和代

出演 雨宮万菜美 石塚理絵
伊藤尚江 今井はなえ
大平桃子 下浦貴士
ぢゅん 辻本龍也
濱本友馬 藤村千恵

「朝弱かったくせに、いつもより1時間早く嬉しそうに出勤するのがムカつくねん」

某病院から、付属の看護学校へ転勤になった夫のことを、友人はそう言った。

看護師は怖い看護学生は柔和で初々しいらしい。看護という仕事はハードでタフでなければ務まらない職業だが、言われてみれば、はじめから全員が厳しい職務に耐えられる状態だったわけではない。ごく平凡な女性が、生命と社会の理不尽に直面しながら自身を律してゆく過程があったはずだ。そこを描いてみたいという動機で私は『フローレンスの庭』を書いた。

今回、演劇ビギナーズ・プロジェクトのために換骨脱胎する。

こちらも演劇のチカラで受講生に変容があれば、と願っている。

たかはし めぐみ

高橋 恵

「演劇ビギナーズ・プロジェクト」

初心者のための演劇実践講座。

演技ワークショップと公演を通して、

初歩から演劇を学びます。

『フローレンスの庭 beginner's edition』

AI・HALL + 岩崎正裕共同製作として2007年に初演された作品。看護学生たちの葛藤と成長を描いた群像劇を、今回、ビギナーズ・エディションとして、大幅改訂して上演します。

チケット取扱・お問合せ … アイホール (火曜日休館)

TEL 072-782-2000 メール info@aihall.com

URL <http://www.aihall.com> ※前売券は、アイホールの事務所窓口でご購入いただけます。

チケット発売日 2012年12月15日(土)

スタッフ 舞台監督 | 久保克司 舞台美術 | 柴田隆弘 照明 | 葛西健一 音響 | Alain Nouveau 宣伝美術 | 清水俊洋

主催 | 公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市 企画製作 | アイホール

平成24年度 文化庁 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ



JR宝塚線(福知山線)「伊丹」駅下車西側すぐ
阪急伊丹線(神戸線「塚口」駅より乗換)「伊丹」駅下車、東へ徒歩約7分



AI・HALL